



第10回世界健身氣功交流競技大会及び第6回世界健身氣功科学フォーラム

中国健身氣功専門家の先生紹介



雷斌 (雷斌)

第10回世界健身氣功交流競技大会健身氣功・明目功講習会クラス(8月3日)主任講師、大会審判団メンバー、国際段位試験審査評価チーム専門家。

武漢体育学院武術学院副教授、修士課程の指導教師。中国健身氣功協会委員、健身氣功七段、初代中国健身氣功海外講習講師、健身氣功国際級審判。健身氣功・易筋経、明目功(成人版)の主要編集者。健身氣功・大舞、健身氣

功・二十四節氣養生功編集責任者。幼い頃から武術、氣功を学び、中医学骨傷を専攻して体系的に学び「医師資格証」を取得する。

2004年に「健身氣功・易筋経弁証練功の研究」プロジェクトを、2006年に「4種の健身氣功の結合練習方法の研究」プロジェクトを立ち上げ、健身氣功処方論の理論と方法を提案した。編集長として、主要編集者として12冊の教材を編集。健身氣功の研究論文6件がオリンピック科学大会に選ばれた。かつてマレーシア、シンガポール、日本、タイ、フランス、ドイツ、フィンランド、ポルトガル、スペイン、ベルギー、セルビア、スロベニア、アメリカ、カナダ、ブラジル、ペルーなどの国に行き、健身氣功の講習を行い、多くの健身氣功指導者と審判員を訓練した。

[講習内容の重点]

1. 健身氣功・明目功の基本動作解説説明。
2. 健身氣功・明目功の呼吸法、意念活動、功法要領、間違いやすい所、功理作用、運用方法と注意事項。

